離婚・再婚家族と子ども研究投稿論文投稿申請書（2023年8月版）

(1)　論文題（日本語）

(2)　論文題（英語）

(3) 著者名と所属（複数の場合には全員を記載。）

第1筆者：●●●●（所属）

第2筆者：●●●●（所属）

（適宜増減してください。）

(4) 連絡先（第1筆者）

住所　〒

電話

e-mail

(5) 論文種別（『離婚・再婚家族と子ども研究』投稿規程第3項参照）

※いずれかを選択して■で塗りつぶしてください。

　□研究論文（調査研究，事例研究，論説）

　□資料論文

　□研究ノート

(5) 記載様式（『離婚・再婚家族と子ども研究』執筆要項第7項参照）

※いずれか1つに従い，一貫して記載してください（従った様式を■で塗りつぶしてください。）

□ 日本心理学会発行の「日本心理学会執筆・投稿の手びき」(最新版)

□ 法律編集者懇話会発行の「法律文献等の出典の表示方法」(最新版)

□ 日本社会学会『社会学評論』スタイルガイド(最新版)

□ 日本社会福祉学会『社会福祉学』執筆要項(最新版)

(6) 論文（本文・文献・資料等すべて）の総字数（ ）

(7)　日本語要約の字数（ ）キー・ワード数（ ）

(8) 英語要約の単語数（ ）Key Word(s)の数（ ）

※本文および和文要約の日本語ならびに英数字はWordの文字カウント機能の【文字数（スペースは含めない）】、英文要約は同じく文字カウント機能の【単語数】で確認してください。

※キー・ワード，Key Word(s)は，要約と同じページにそれぞれ最大5個を記載してください。

(9)　図(Figure)，表(Table)の数と、字数に換算した場合のおおよその数

 図(Figure)の総数（ ）表(Table)の総数（ ）

　　 図(Figure)と表(Table)の合計（ 字）

 内訳（適宜増減してください。）

　 図(Figure)1（ 字）

 図(Figure)2（ 字）

 表(Table) 1（ 字）

 表(Table) 2（ 字）

(10)　脚注、付記、資料の数など

 脚注の数（　　　　　）

 付記の数（　　　　　）

　　　　資料の数とリスト（　　　　　）

　　　　　　　　（　　　　　　　　　　　）

(11)　関連論文の書誌情報（著者名，タイトル，公刊また公刊予定の雑誌名，公刊年等）関連論文がある場合は，以下に書誌情報をお書きください。ない場合は「なし」と記載してください。

(12)　欄外見出し（　　　　　　　　　　　）

 ※ゲラ作成時に事務局にてタイトル頁の後の1頁おき（上部）に記載します。最長40字です。

(13)　過去の投稿情報について

　　　　　　この論文が，過去に本誌の審査を受けたことがあるものである場合は，前回の論文番号を（　）内にご記入ください。複数回ある場合には，それぞれの論文番号をご記入ください。なお，再投稿には前回の投稿論文の実質的な修正が必要です。再投稿論文は，審査に進む前に修正の有無を編集委員会が確認します。今回が「新規投稿」の方は，論文番号の記入は必要ありません。

 （論文番号：　　　　　　　　　）

(14)「科学技術情報発信・流通総合システム」（J-STAGE）での公開について（編集規程5）

◆論文／記事の公開　 【　　可　・　否　　】

　公開不可の場合、その理由【　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　】

◆写真の公開について 【　　掲載写真なし　・　可　・　否（画像加工対応）　】

(15)　会員専用サイトへのオンライン早期公開について（編集規程10）

□希望する

□希望しない（理由：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）